

# 2021年 日本土地環境学会定期大会プログラム（案）

## テーマ 持続可能なまちづくりと土地利用

日時：2021年11月27日（土） 9：30～17：00（研究発表会・理事会・総会・シンポジウム）

場所： 中部大学  
中部大学 23号館 リサーチセンター 2階 大会議室  
〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

- JR中央本線「神領」駅からスクールバス「中部大学」行き（210円）  
JR中央本線・愛知環状鉄道「高蔵寺駅」から名鉄バス「中部大学」行き（250円）
- 東名高速道路春日井I.C.から車で約5分  
お車でお越しの方 構内の駐車場をご利用いただけます（予約不要）。  
ご来校の際、正門守衛にお声かけ下さい。

---

9：15 受付開始（現地参加会員：2,000円 資料代） ※オンライン参加の場合は無料

9：30 開会  
開会の辞 会長 柳 憲一郎（明治大学 名誉教授）

総合司会 緒方瑞穂（日本土地環境学会副会長）

### 研究発表会（会場：同教室） ※①～③はオンラインのみ

座長 浜島 裕美（研究発表会委員会委員長・明海大学不動産学部教授）

報告（持ち時間20分：12分報告、3分コメント、5分質疑応答）

① 9：35～9：55 大部栄子（創価大学大学院法学研究科法律学専攻研究生）  
「原子力事故の補償について—福島第一原子力発電所の事故を中心として—」

② 9：55～10：15 長谷敏夫（ゲント大学、元東京国際大学教授）  
「福島第一原発事故後10年の日本の原子力発電問題」

③ 10：15～10：35 入江賀子（愛媛大学社会共創学部准教授）  
川原尚子（近畿大学経営学部教授）  
「社会影響情報に対する価格プレミアム：エネルギー消費者に対する選択実験」

10：35～10：45（休憩）

④ 10：45～11：05 恵比壽美和（牧野不動産鑑定事務所、  
東京都立大学大学院都市環境科学研究科都市政策科学域博士後期課程）  
「比較方式と収益方式に基づく地価の差異に関する分析—地価公示の鑑定評価書を利用して—」

⑤ 11：05～11：25 芦谷典子（東洋大学経済学部教授）  
「農地経営におけるオペレーティング・レバレッジの有効な活用法」

⑥11:25~11:45 長島光一（帝京大学法学部専任講師）

「原発事故被害の原状回復請求判決の傾向」

昼食・休憩

11:50~12:20 理事会（控室）

12:45~13:15 定時総会（会場：中部大学 23号館 リサーチセンター 2階 大会議室）

## 公開シンポジウム

（会場：中部大学 23号館 リサーチセンター 2階 大会議室）（開場 13:15）

13:25~13:30 開催校挨拶 中部大学学長 竹内 芳美 様

## 基調講演

13:30~14:30

テーマ 「カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミーをめざした町づくり」

講師：細田 衛士（中部大学 副学長）

休憩

公開シンポジウム（会場：同教室）

テーマ 中部圏域におけるSDGsの達成に向けて

（一持続可能なまちづくりと土地利用一）

会員/一般・・・無料

14:40~16:55

モデレーター：北河 隆之（日本土地環境学会副会長 琉球大学名誉教授）

パネリスト：・柳 憲一郎（日本土地環境学会会長 明治大学名誉教授）

・古澤 礼太（中部大学ESD/SDGsセンター准教授）

・笠野 寿治（愛知県不動産鑑定士協会副会長）

・井上 智（名古屋市住宅都市局リニア関連都心開発部 主幹）

・木野瀬 吉孝（春日井商工会議所副会頭）

主催：日本土地環境学会

共催：中部大学

後援：公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会

公益社団法人 愛知県不動産鑑定士協会

中部不動産鑑定士協会連合会

中部大学ESD拠点協議会

中部圏SDGs広域プラットフォーム（その他未定）

17:00

閉会